



Advanced Electronic & Mechatronics Devices and Components Exhibition

TECHNO-FRONTIER 2009

一開発設計者、生産技術者のための専門技術展&シンポジウムー

エレクトロニクス・メカトロニクスの要素技術・関連製品が一堂に！
展示会・シンポジウム・カンファレンスが幕張メッセで同時開催！

展示会名：TECHNO-FRONTIER 2009

第27回 モータ技術展	バッテリー技術展
第18回 モーション・エンジニアリング展	第18回 ボード・コンピュータ展
メカトロニクス制御技術展	第11回 熱対策技術展
第24回 電源システム展	R&D生産・設計支援システム展
第22回 EMC・ノイズ対策技術展	電子・機構部品 洗浄技術展
特別企画 無線通信要素技術	特別企画 静音・制振設計技術
特別企画 コネクタ・ケーブル技術	特別企画 産学交流技術移転フォーラム
集中展示 リニアモーションと応用技術	集中展示 太陽電池技術
集中展示 タッチパネル技術	

会 期： 2009年4月15日(水)～17日(金) 10:00～17:00

会 場： 幕張メッセ 5-8ホール

展示規模： 463社/979小間 (前回：551社/1、202小間) ※2009年3月24日現在

同時開催： TECHNO-FRONTIER技術シンポジウム
第2回開発・技術総合大会

社団法人日本能率協会(会長：富坂良雄)では、来る2009年4月15日(水)～17日(金)の3日間、幕張メッセにおいて、「第27回モータ技術展(展示企画委員長：平尾 善隆氏 株式会社日立産機システム)」「第17回モーション・エンジニアリング展(同：岩附 信行氏 東京工業大学 大学院教授)」「メカトロニクス制御技術展」「第24回電源システム展(同：大山 治孝氏 株式会社TDK・ラムダ株式会社 SPS事業本部 営業本部長)」「第22回EMC・ノイズ対策技術展(同：小山 茂典氏 NECトーキン株式会社 執行役員兼EMC事業部 事業部長)」「第18回ボード・コンピュータ展」「第11回熱対策技術展」「R&D 生産・設計支援システム展」「電子・機構部品 洗浄技術展」、特別企画として「無線通信要素技術」「コネクタ・ケーブル技術」「静音・制振設計技術」「産学交流技術移転フォーラム」、集中展示コーナーとして、「リニアモーションと応用技術」「太陽電池技術」「LED技術」「タッチパネル技術」をTECHNO-FRONTIER 2009の総称のもと、開催する。また、国際会議場・アパホテル東京ベイ幕張においては関連の技術領域のシンポジウムを、ホテルニューオータニ幕張において第2回開発・技術総合大会を同時開催する。

TECHNO-FRONTIER 2009は、機械・装置の先端要素技術に関する情報交流の場、開発設計者、生産技術者のための専門技術展&シンポジウム&カンファレンスとして、専門家の活発な情報技術交流が見込まれている。

今回の見どころ>>>

- ・463社/979小間が出展！ ※2009年3月24日現在
- ・特別講演会開催など更に企画が充実！！
- ・時代の先端をゆく主催者企画を実施！！！！

「リニアモーションと応用技術 情報発信コーナー」「FPGA 特別セミナー」

<http://www.jma.or.jp/TF/>

お問い合わせ先・記事掲載紙(誌)ご送付先

TECHNO-FRONTIER 事務局 〒105-8522 東京都港区芝公園 3-1-22 社団法人日本能率協会 開発・技術振興本部内
TEL : 03-3434-1410 FAX : 03-3434-3593 メール : tf@convention.jma.or.jp

■ <各展出展規模>

展示会名	社数/小間数
第27回 モータ技術展	135社/291小間
第18回 モーション・エンジニアリング展	78社/193小間
メカトロニクス制御技術展	24社/59小間
第24回 電源システム展	138社/321小間
バッテリー技術展	20社/57小間
第22回 EMC・ノイズ対策技術展	93社/238小間
第18回 ボード・コンピュータ展	15社/25小間
第11回 熱対策技術展	61社/136小間
R&D 生産・設計支援システム展	8社/26小間
電子・機構部品 洗浄技術展	14社/18小間
特別企画 無線通信要素技術	10社/32小間
特別企画 コネクタ・ケーブル技術	11社/17小間
特別企画 静音・制振設計技術	5社/22小間
特別企画 産学交流技術移転フォーラム	3社/12小間

■ <同時開催シンポジウム>

- ・ 会期：4/15～17
- ・ 会場：幕張メッセ 国際会議場

アパホテル&リゾート<東京ベイ幕張>

- 第39回 2009 工作機械関連技術者会議
- 第29回 2009 モータ技術シンポジウム
- 第17回 2009 磁気応用技術シンポジウム
- 第24回 2009 スイッチング電源技術シンポジウム
- 第17回 2009 バッテリー技術シンポジウム
- 第23回 2009 EMC・ノイズ対策技術シンポジウム
- 第9回 2009 熱設計・対策技術シンポジウム
- 第7回 2009 カーエレクトロニクス技術シンポジウム
- 第5回 2009 製品安全対策シンポジウム
- 第13回 2009 モーションコントロールシンポジウム
- 第2回 2009 電子部品洗浄技術シンポジウム
- 第1回 2009 電子・機構部品 表面処理技術シンポジウム
- 第2回 2009 FA生産システムシンポジウム

シンポジウムについての詳細プログラムは、
こちらをご覧ください。

<http://school.jma.or.jp/tfs/>

■ <第2回開発・技術総合大会>

- ・ 会期：2009年4月15日（水）～17日（金）
- ・ 会場：ホテルニューオータニ幕張

第2回開発・技術総合大会についての詳細は、こちらをご覧ください。

<http://imd.jma.or.jp/RDE09/>

■ <TECHNO-FRONTIER 2009 各展のご案内>

第27回 モータ技術展 (7・8ホール)

テーマ：「産業と生活を支えるキーテクノロジー」

本展は、民生用から産業用まで小型（小形）・精密モータを中心に各種モータおよび制御技術、センシング技術、計測・解析技術、生産技術、材料・素材など、モータに関する実用技術を一堂に集めた日本で唯一の専門展示会である。今回も出展各社より高機能・高精度・高効率を追求した技術・製品・材料が展示・紹介され、設計/開発者がかかえる小型・軽量化、低コスト化、低消費電力化、環境などさまざまな課題へのソリューションが情報発信される。

同時開催の「モータ技術シンポジウム」「磁気応用技術シンポジウム」においても幅広いテーマが用意されている。

第18回 モーション・エンジニアリング展 (7・8ホール)

テーマ：「スムーズ&フレキシブルなインテリジェントモーションを創成する」

本展は、モーション・メカニズム、機械要素、アクチュエータ、モーション・コントロール、3Dモーション・センサなど、駆動・伝達・制御の最適ソリューションを一堂に集めた専門技術展である。今回も産業界のあらゆる分野で要求される高性能、小型化、高信頼性、高効率などを推進する技術・製品が、多くのユーザに情報発信される。自動車業界はもとより、工作機械、医療機器、電気・電子機器、精密装置産業など本展が展示対象とする製品・技術の応用領域は広く、ユーザニーズを的確に捉えた要素技術・応用技術が一堂に集うことから開発・設計者、生産技術者必見の催しである。

また、同時開催のモーションコントロールシンポジウムにおいても関連のテーマにおける講演が予定されており、関連技術者が一同に幕張に集う。

メカトロニクス制御技術展 (7・8ホール)

生産設備及びFAネットワーク・制御技術に焦点をあて、FAコントローラ、オープンコントロールソフトウェア、制御部品・機構を一堂に集め生産技術者、開発・設計者向けに技術情報交流を促進する。同時開催のFA生産システムシンポジウムと共に注目度が高まる。

第24回 電源システム展 (5・6ホール)

テーマ：「クリーンエネルギーの担い手 パワーサプライ～地球環境新時代へ～」

スイッチング電源を中心とした、各種電源、UPSなどの機器・部品・材料が網羅された日本で唯一の専門展示会である。

各種産業機器・民生機器・通信・自動車の分野で使用される各種電源(コンバータ、インバータ、アダプター、チャージャー、UPS等)、各種電源用部品・材料(MOS-FET、IGBT、コンデンサ、トランス、コイル、フェライト、基板等)、キャパシタ等の電源関連製品・技術全般が展示・紹介される。低電圧大電流化、高効率化、低ノイズ化の要求に応えた最新の製品動向を知ることが出来る。

バッテリー技術展 (5・6ホール)

二次電池などの構成部材・材料をはじめ評価・測定などの計測機器、各種周辺機器などバッテリー開発に関連する最新製品及び技術を一堂に展示する専門技術展。バッテリーメーカーと電機・機械・自動車の開発・設計技術者が集い、商談及びテストマーケティングの場として、技術交流・情報交換を促進する。

第22回 EMC・ノイズ対策技術展 (5・6ホール)

テーマ：「EMC対策からEMC設計へ・環境技術に貢献するEMC技術」

本展は、電磁波ノイズ対策の実用技術に焦点を絞った日本で唯一の専門展示会。情報通信機器の進展および通信インフラのブロードバンド化、ITS等の社会インフラの普及に伴い、電磁波ノイズ対策が必要とされる分野は近年ますます多様化し、その必要性も高まっている。本展は、ノイズフィルタ、トランス等のEMC対策部品・材料をはじめ、シールド材料、シールド建材/システム、電波暗室等の測定施設、およびEMC対策に関するコンサルティング・サービスといった「EMC」の全てが展示・紹介されており、課題を抱えた専門家・技術者には必見の内容である。また、同時開催シンポジウムでも「カーエレクトロニクスとEMC」といったテーマが取り上げられており、展示会と併せて今回の見どころ・聴きどころである。会期初日(4月15日)には特別講演会を予定している。

第18回 ボード・コンピュータ展 (5・6ホール)

本展は、組込み機器・システムの最適構築を支援する各種バス・ボードからエンベデッドソリューション、ソフトウェア、開発支援ツール、周辺機器の実用技術に焦点を絞り、最新の製品・技術が一堂に結集した専門展示会である。今回もバス・ボードを始めとしたハード・ソフトが展示・紹介され、各種機器・システムの効率的な設計・開発を目指すユーザーニーズに対応した製品・ソリューションが情報発信される。モータ技術展、モーション・エンジニアリング展、メカトロニクス制御技術展、R&D生産・設計支援システム展といった関連性の高い催しと同時開催するため一貫したソリューションが一堂に会する。

第11回 熱対策技術展 (5・6ホール)

本展は、機器・機械・装置の放熱・冷却・断熱に関する日本で唯一の専門展示会。年々出展者・来場者ともに増加し、開発・設計者の「熱対策」についての関心も高まっている。近年の各種機器・機械・装置の小型・軽量化、高密度化、高集積化に伴い、筐体内部での発熱に対する処理技術が設計開発者の課題となっているなか、今回も、機器・機械・装置の放熱・冷却・断熱に関する実用技術に焦点を絞り、ヒートシンク、ヒートパイプ、盤用熱交換器、ペルチェ素子、高熱伝導性アルミ基板、放熱シート、ファンモータ、さらに熱解析シミュレーションソフトまで『熱対策技術』に関連する最新のハード・ソフトを一堂に集め情報発信する。

R&D 生産・設計支援システム展 (7・8ホール)

本展は、もの創りに必要不可欠な設計支援、生産支援、R&D支援・評価・受託サービス分野の製品を集め、生産と設計技術のコラボレーションによる経営革新を目的とした展示会。

製品の安全性も考慮にいたった開発・設計と次世代のデジタルファクトリーを実現する最適生産環境の構築を目指し、この分野の技術情報交流を積極的に推進していく。

電子・機構部品 洗浄技術展 (5・6ホール)

電子部品や機構部品は高性能化、高機能化に伴い、よりクリーンな環境での製造や、製品自体のクリーン度が要求されている状況の中、洗浄技術を紹介・情報発信していく展示会。

《特別企画》無線通信要素技術 (5・6ホール)

ユビキタスネットワーク時代が本格的に始動しはじめた最新のワイヤレス技術を展示予定。主な分野として携帯機器用各種部品、ワイヤレスインターフェース用各種部品、計測器など。

《特別企画》コネクタ・ケーブル技術 (5・6ホール)

電子部品・機構部品の要素技術展の集合体 TECHNO-FRONTIER が接続部品に関する新製品・技術情報を発信する。

《特別企画》静音・制振設計技術 (7・8ホール)

機械・装置の静音化設計、騒音振動防止に関する最新の技術情報を発信する専門技術展。情報交流を促進することにより、「静音」「振動防止」の課題解決の場を目指す

《特別企画》産学交流技術移転フォーラム (7・8ホール)

本催しは、技術移転・交流の促進を目的に、大学・国公立／私立研究機関、各TLO機関や地域産業振興法人、中小企業が所有する優れた研究成果（新技術）、新製品を TECHNO-FRONTIER2009 会場内で集中展示する。あらゆる産業のさらなる技術開発、技術革新、活性化を目指すとともに、活発で広範囲な技術情報交流を目的に開催される。

《特別企画》リニアモーションと応用技術

今日、注目の高まるリニアモータ、リニアアクチュエータ及び関連機器を一堂に集める専門技術展

《集中展示》太陽電池技術

太陽電池の構成部材・材料をはじめ評価・測定などの計測機器、各種周辺機器など太陽電池開発に関連する最新製品及び技術を一堂に展示する専門技術展

《集中展示》LED技術

LED 及びその構成部材・材料、照明、周辺機器をはじめとした LED 開発に関連する最新製品及び技術を展示する専門技術展

《集中展示》LED技術

タッチパネル・タッチセンサに関する専門技術展

《注目の主催者企画コーナー①》リニアモーションと応用技術 情報発信コーナー

半導体・液晶製造装置、工作機械、実装機など採用されるアプリケーションが大きく広がっているリニアモータ、リニアアクチュエータ、ダイレクトドライブに焦点をあて、その応用例を情報発信するコーナー。高速・クリーン性能・ロングストローク対応など注目の高まるリニアモーションの応用技術を一覧できる。(協力：パナソニック電工、三菱電機)

《注目の主催者企画コーナー②》FPGA 展示コーナー、特別セミナー

FPGA ベンダー、EDA ツールベンダー、ボードメーカーなどの最新製品や技術、サービスなどを実際に展示される。会期2日目(16日)には、FPGAの専門家による特別セミナーが開催される。

(協力：FPGA コンソーシアム)

《注目の主催者企画コーナー③》

EMC・ノイズ対策部品メーカーが自社製品の使用例、製品の特徴、効果の講演及びデモンストレーションを実施するセミナー。会期初日(15日)に実施

《注目の主催者企画コーナー④》

最新の洗浄技術を紹介する特別講演会を実施する。本年は、太陽電池製造プロセスや実装に関する内容の講演が予定されている。会期初日(15日)に実施

主催者企画コーナーの詳細・スケジュールは本展 Web にて順次情報をアップしてまいります。

<報道各位へお願い>

貴紙（誌）を通じて本催しを広く関係各方面にお知らせ願いたく、何卒よろしくご協力の程お願い申しあげます。なお、ご繁忙の折、誠に恐縮に存じますが、記事としてご掲載いただいた折には、記事掲載紙（誌）1部を事務局宛にご郵送いただければ幸甚に存じます。

お問い合わせ先・記事掲載紙(誌)ご送付先

TECHNO-FRONTIER 事務局 宛

〒105-8522 東京都港区芝公園3-1-22

社団法人日本能率協会 開発・技術振興本部内

TEL：03-3434-1410

FAX：03-3434-3593

メール：tf@convention.jma.or.jp